2007年6月15日（毎月18回1・3・5・6・7・9の日） 通刊5229号　　1983年7月19日　第3種郵便物許可　頒価50円(1)

S S T K

さくら草だより

第4号

発行人　埼玉県障害者団体定期刊行物協会
〒332-0011　川口市元郷1-10-13
電話　048-225-1625

編集人　社会福祉法人さくら草
〒336-0015　さいたま市南区太田窪3501-2
電話　048-813-7426　Fax 048-886-6301
HP　http://www.sakuraso.net/
E-mail　sakuraso@www2.kiy.jp

法人格2年目

障害者自立支援法で、今、就労し賃金を得ることが強調されている。これはノーマライゼーションを産業界に浸透させることでもある。しかし、手足を動かし作業ができない人、仕事にのれず、働くこと以外にテーマをもっている人もいる。就労系の取り組みに入れない人が、人との結びつきの中で暮らすことの大切さに気づかせてくれる。そして、その人らしく生きることを支える社会、ひいては誰もが人間らしく暮らしやすい社会づくりのきっかけをつくっている。

その人らしさは外出の時にみせる目の輝きの中に、絵画や音楽など文化的・創造的な活動からもみえてくる。

本格的に動き出した「さくら草」は、多彩な人と交流を広げ、楽しく協働する取り組みから生命の輝きを積み上げていきたい。

さて通所施設は、２月に生活介護と就労継続支援Ｂ型に移行した。利用者の障がい実態から健康の維持･向上を図りつつ、事業形態に捉われずに作業や創造的活動をおこない、一体的活動として取り組んでいく。

法人全体としては、個別支援の更なる充実を計り運営基盤を固めていきたい。以下、主な運営方針。

- 利用者の地域生活も含め、支援センターや他事業所、各区支援課等関係機関と共に総合的な個別支援計画を立て取り組む。
- 医療的ケア、自閉的傾向等障がいの専門的な研修を行い職員の資質向上を図り支援内容を向上させる。
- 緊急時対応の整備や暮らしの場づくりによる福祉サービスの基盤整備を進める。
- マニュアル等を整備し、法人として支援体制を固める。

（施設長　山本　宏）

この『さくら草号』は、共同募金の配分を受けて購入しました。

さくら草の作品たちを紹介します。

蕎麦猪口（そばちょこ）

薬味入れ

キャンディーポット

剣山

ペーパーウエイト

手すき葉書き

2007年6月15日（毎月18回1・3・5・6・7・9の日） 通刊5229号　　1983年7月19日　第3種郵便物許可　頒価50円(2)

各班班長よりひと言！

就労継続支援事業（Ｂ型）

今年の２月より就労継続支援事業（Ｂ型）が新たな事業としてスタート致しました。
事業内容と致しましては、読んで字の如く仕事を続けて手助けしていくと言う事で、今までのさくら草でも仕事（作業）はしてきましたが、大きく異なる点として月の工賃平均が３,０００円（時給でも日給で求めても良い）と国の定めがある事です。

はがき作りや陶芸など作業をし、商品を作り上げても売り上げられないと・・・と今のさくら草の活動に於いてはハードルが高くのしかかっています。が、利用者をはじめ職員・保護者、また地域の方々の皆様にご支援頂きながら頑張っていきたいと思います。　　近藤

わかば班

新たに始まったわかば班。今年も女系健在です。男性４名、女性７名という班構成です。昨年に引き続き、紙すきを行いながら静的弛緩誘導法も行っていこうと考えています。

わかば班には「私はこうしたい！」「今日はこんな事したい！！」と自分のやりたい事をドンドン主張してくれるメンバーがたくさんいます。そんなみんなに後押しされながら職員も一緒に前進、成長できる班だと思います。

今年もわかば班をよろしくお願いします。

赤松

みのり班２００７

陶芸・紙すき・資源回収、と主な活動は今年度も変わらず、各活動の『質』を上げることが大きな目標です。新たに３人の仲間を加え、商品自体の質の向上、販売経路の確保が挙げられます。重要な目標ひとつ「喧嘩をしないで仲良くいる。」先日、利用者間の話し合いで挙げられました。

ある日、他の施設の製品を見てそのレベルの高さに驚きました。そこに悔しさを感じたみのり班は今、「改革」の時期に来ています。生きた製品を作るため、皆さんのアイデアをみのり班に！

野島

こんにちは、いぶき班です。

男性７名・女性５名のいぶき班。
静的弛緩誘導法を中心とした中でも、書道やウォーキングを意欲的に行いたいという意見も沢山あります。

そんな意見を聞いて「そうだよね！」と頷いたり、「私は、僕はこうしたい！」と伝えていたり・・・。

音、声、主張を最大限に！
毎日の過ごし方を自ら考えていける班に！
みんなの意欲を活かしていける班を目標にしていきたいと思います。

榎本

トピックス

さくら草　平成１９年　成人式

おそらく日本で一番遅い成人式、そして最後にふさわしい式でした。平成１９年２月１４日、天気は雨です。来賓含め約８０名がさくら草に集まり、新成人５名の門出を祝いました。降りしきる雨のように会場が涙で包まれたのは、新成人本人の挨拶に続き、保護者の想いを私たちに伝えていただいた時でした。悩み、苦しみ、そして何より、多くの人に支えられ喜び、愛されて彼らは２０年を生きているのだと教えていただきました。気がつけば雨はやんでいました。

空を仰げば、この時期にはめずらしい雨粒たちが、我先にと新成人たちに祝いの言葉を届けています。止まない雨はない。やがて、晴れた空を映し出した水たまりが、新成人たちの門出を祝うでしょう！　　（野島）

2007年6月15日（毎月18回1・3・5・6・7・9の日） 通刊5229号　　1983年7月19日　第3種郵便物許可　頒価50円(3)

新利用者紹介

4月から新しくデイセンターに入った利用者の方々を紹介します。皆さん、よろしくお願いします！

水野　泰介(みずのたいすけ)
元気いっぱい、笑顔いっぱいで、毎日楽しく通ってます。時々、イタズラモードになりますが、どうぞよそしく、お願いいたします。

細川　健一(ほそかわけんいち)
1976年9月5日生まれ。上に36才の姉がいます。一見、力無さそうに見えますが、力仕事はお任せください。どうぞよろしく！

持地　瑶子(もちぢようこ)
何にでも興味のある瑶子です。特に人間大好き！新しい場所で色々な人達と仲良くなれる事を楽しみにしています。宜しくお願いします。

U.T
和光養護学校高等部卒業して、4月からさくら草に通うことになりました。みなさん宜しくお願いします。

ベッキーちゃん
愛称はベッキーちゃんです。これからも大きい声でがんばります。よろしくお願いします！

新妻　英理(にいつまえり)
早くみなさんと、仲良くなりたいです。
よろしくお願いします。

新職員　紹介

左から
石井　美涼さん
佐藤　淑美さん
佐藤　剛樹さん

4月よりさくら草の職員になりました佐藤剛樹（さとうごうき）です。

さくら草に来てからもう一ヶ月が経ちました。一日が、一週間が過ぎていくのがとても早くて、自分でもびっくりしています。毎日が充実しているからなのかもしれません。

これから、みなさんと様々な活動を通じて、色々な経験をしていくと思います。お互いによい時間が過ごせたと感じられるように、頑張っていきます。よろしくお願いします。

佐藤　剛樹

私は昨年度まで専門学校に通っており、今年度からさくら草職員として勤めさせていただいています。生活はガラリと変化しましたが、施設全体にある和やかな雰囲気の中、毎日を楽しく過ごしています。今後は数多くのイベントも控えており、新しい行事の連続で私にとっては新鮮なことばかりです。このような活動を通じて私自身、利用者と共に成長していきたいと思っておりますので、どうぞこれからも宜しくお願いいたします。

石井　美涼（いしいみすず）

今年度よりさくら草の職員になりました佐藤淑美（さとうよしみ）です。群馬県出身で、今年25歳になります。歩くことが好きで、趣味は散歩です。お天気の日には、いつもは通らない道などを散策すると、新しい発見があって面白いですよ！さくら草の皆さんとも、いっしょにお出掛けしたりしながら、いろいろなお話ができればいいなと思っています。楽しく過ごしましょう！

佐藤　淑美

＜活動報告＞

（１９年１月１０日～１９年４月３０日）

１月　１２日	誕生会
１月　１７日	新年会
１月　３１日	健康診断
２月　　１日	新事業「生活介護」「就労継続支援Ｂ型」開始
２月　　２日	誕生会
２月　１４日	成人式　５名
３月　　２日	誕生会
３月　１０日	ＵＷＦ祭り
３月　２７日	新さくら草号　納車
３月　２９日	１８年度　利用者打ち上げ
４月　　６日	１９年度　入所式　６名
４月　１３日	誕生会
４月　２７日	新入生　歓迎会

ヘアカット(理･美容)　　通院介助
体重測定―毎月初旬　　音楽療法―月１回
陶芸―週1回
健康診断―年2回　　静的弛緩誘導法訓練会参加―月１回
アロマセラピー―月１回　　グルメ外食

2007年6月15日（毎月18回1・3・5・6・7・9の日）　通刊5229号　　1983年7月19日　第3種郵便物許可　頒価50円(4)

あみ～ご　リニューアル！　フレッシュなあみ～ごをお伝えします。

新幹線高架下の道沿いに
大きな看板がつきました！

☺あみ～ご相談室☺

あみ～ごのメインはなんといっても
相談支援活動！
いつでも桜満開の相談室内で、
じっくりお話をうかがいます。

☺憩いの場☺

眠っていた裏口も日の目をみて、
憩いの場はとっても明るくなりました。
趣味活動の場、
日ごろの愚痴を発散する場、
そしてなにより利用者さん同士の
交流の場となっています。

☺おもちゃ図書館☺

「おもちゃ図書館あみ～ご」は、この春ようやく1歳の誕生日を迎えました。
当初はお子さん・おもちゃともに少なく、機関車トーマスのトンネルもなんだか寂しげ…。

今ではたくさんの方のご協力のおかげで、トーマスにもたくさんの仲間ができました。

相談にみえるお母さまのかたわらでお子さんが遊んだり、お子さん同士で友達をつくったり、はたまたお母様同士の井戸端会議の場として活躍したり。

障がいのある・なしにかかわらず、障がいをもつお子さんのごきょうだい、ご近所の親子さんも遊びに来てくれます。

今回は大きなボールプールが仲間入り。主役を取られたトーマスもばいきんまんも、うれしそうにみんなを見守ってくれています。

おもちゃで楽しく遊ぶことを通して見られる子供たちの笑顔、人と人とのつながりに、日々暖かな気持ちにさせられるあみ～ご。この気持ちをずっとずっと、大切にしていきたいと思います。

南区障害者生活支援センターあみ～ごは、三障害(身体・知的・精神)対応の、さいたま市より事業委託を受けた支援センターです。
相談支援を業務の中心とし、上記のような活動も行っています。
利用料は無料です。お気軽にご利用ください。

〒336-0022
さいたま市南区白幡5-11-16（武蔵浦和駅近く　新幹線高架下　デイセンターさくら草跡地）

電話/FAX:048-866-5098

相談受付:月～金　10:00～17:30（開所時間:9:30～18:30）

2007 年 6 月 15 日(毎月 18 回 1・3・5・6・7・9 の日)　通刊 5229 号　　1983 年 7 月 19 日　第 3 種郵便物許可　頒価 50 円(6)

サポートさくら草

＊＊　応急手当講習会　＊＊

サポートさくら草で「応急手当講習会」を行いました。

ＡＥＤ（自動体外式除細動器）の使用方法を含め、終了証も発行される本格的なものです。

ＡＥＤとは「電気ショック」のこと。民間人でも使用可能になったんですね。ＡＥＤが必要な状態かどうか？の解析・判断から、いざ電気ショックまでの一連の流れ。そのすべてを AED 本体が、音声指示を出してくれます。

こういう講習会・・・「１回受けたからもう大丈夫。」というものではないんですね。医学や科学は日進月歩。常に新しい情報を仕入れて、身に着けていかなければいけないなと痛感しました。これからも積極的に勉強せねば！

今回、講師として「浦和消防署　日の出出張所」から４名の隊員さんが来て下さいました。優しい笑顔に、鍛え抜かれた体。（←ポイント♪）　万が一の時には心強い限りです。本当にありがとうございました。

サポートゆず

「ゆずの交換日記」から……3

４月よりピカッピカッの一年生になった染谷佳那ちゃん。入学おめでとうございます。2006年３月頃よりゆずを利用していただいてます。

H18年５月の記録より

“交流センターの周りを散歩しました。たんぽぽの綿毛を飛ばしたり、斜面の土堤を上手に歩いたり、途中太鼓の音がすると、「デンデン」とオシエテくれました。”

H19年５月の記録より

“帰りの道沿い、ツツジの花びらをたくさん集めて、空に向かってひらひらとまいたり、土手沿いのたんぽぽを見つけると、フーフーと飛ばしたり。私もいっしょに夢中になってフーフー、青空に飛んで行くのを二人でながめていました。

(ゆずで)おやつと麦茶を飲んだら、さあお散歩に出発です。あっちに行こう、と手をつないでどんどん連れていってくれる佳那ちゃんです。途中の公園のお山でだんご虫を上手に手で掘って発見。

お花を摘んでいると、下校中の小学生の男の子もいっしょに摘んでお花をくれたり、モテモテです。”

いろいろな自然を発見するかわいい探検隊長です。
また今度もいろいろなところへ連れていって下さいネ！！
佳那ちゃん　楽しみにしてます。

鶴丸＆逸見より

後援会

昨年度は社会福祉法人さくら草後援会に対して多大なご理解、ご協力を頂きましたことに対し心から厚く感謝申し上げます。
ご承知のように昨年度、法人と共に後援会もまた新たに設立いたしました。
まず、会員相互の意志疎通を図りながら、望ましい活動の方向を探りつつ活動して参りましたが、皆さまへは何かと至らない点が多かったことを深くお詫び申し上げます。
今年度からは新たに、お祭り、研修部の2事業部も加えて、活動の充実を図って参りたいと存じます。
引き続き後援会へのあたたかい励ましと、ご協力をお願い申し上げます。

社会福祉法人さくら草後援会長　香川スミ子

事業部

さくら草後援会の事業部を紹介させて頂きます。各部の活動報告・抱負、また皆様から頂く御協力等を分かりやすくお伝え出来るような広報にしていきたいと思います。皆様からの御意見やアドバイスも　お待ちしてます。

広報

今年度、新たに開設されました。部も役員も白紙状態からのスタートです。
皆様からのご希望・ご要望を受け、共に学び、共に考え、共に成長していく部になれたらと思います。
よろしくお願いします

研修部

さくら草って
どんなところ？
なにをしてるの？
皆さん！遠慮なくどうぞいらしてください♪
え？何もないと入りづらい？
そうですよね、今度おまつりを開催します。
まずはおまつりにぜひ遊びにいらしてください♪おまちしていまぁ～す。

おまつり実行委員会（仮）

募金活動は街頭募金と店舗募金箱の設置が主です。
街頭募金は有難く感動の連続です。店舗募金箱は、誰も見ていないしありがとうも言われないのに、貯まっていく。
感謝です。この募金箱を置かせていただけるお店を探しています。ご連絡をお待ちしています。

募金係

年１回のチャリティーコンサートの開催準備、当日の運営を行います。来場していただいた方の、会場を去るときの「素敵なコンサートでしたね」の言葉に次への意欲が！そしてさくら草への理解が深まったことを実感。

コンサート実行委員会

バザーは年3回予定しております。今の時代に合ったバザーに変わるのも良いと思います。バザーに品物を提供して下さる方々、会場まで足を運んで協力して下さる方々に感謝の気持ちを忘れないでいたいと思います。

バザー係

●後援会の会員を募集しています●

会員の皆様には年３回発行の広報誌をお送りいたします。
会員になって是非後援会にお力をお貸しください

- 正会員（年会費）　24,000円
- 準会員（年会費）　5,000円
- 賛助会員（一口）　2,000円

お振込先
＊みずほ銀行　武蔵浦和出張所　普通預金No2332426
口座名「社会福祉法人さくら草後援会」

＊郵　便　局　口座番号 00190-0-250782
口座名「社会福祉法人さくら草後援会」

編集後記

今回は、フルカラーでお届けします「さくら草だより」・・・・それぞれのページに、それぞれの思いとお伝えしたいことを載せて、足元を固めつつ、前進前進前進～！！
E・M